

あしよる

広報

1 2011

NO. 693



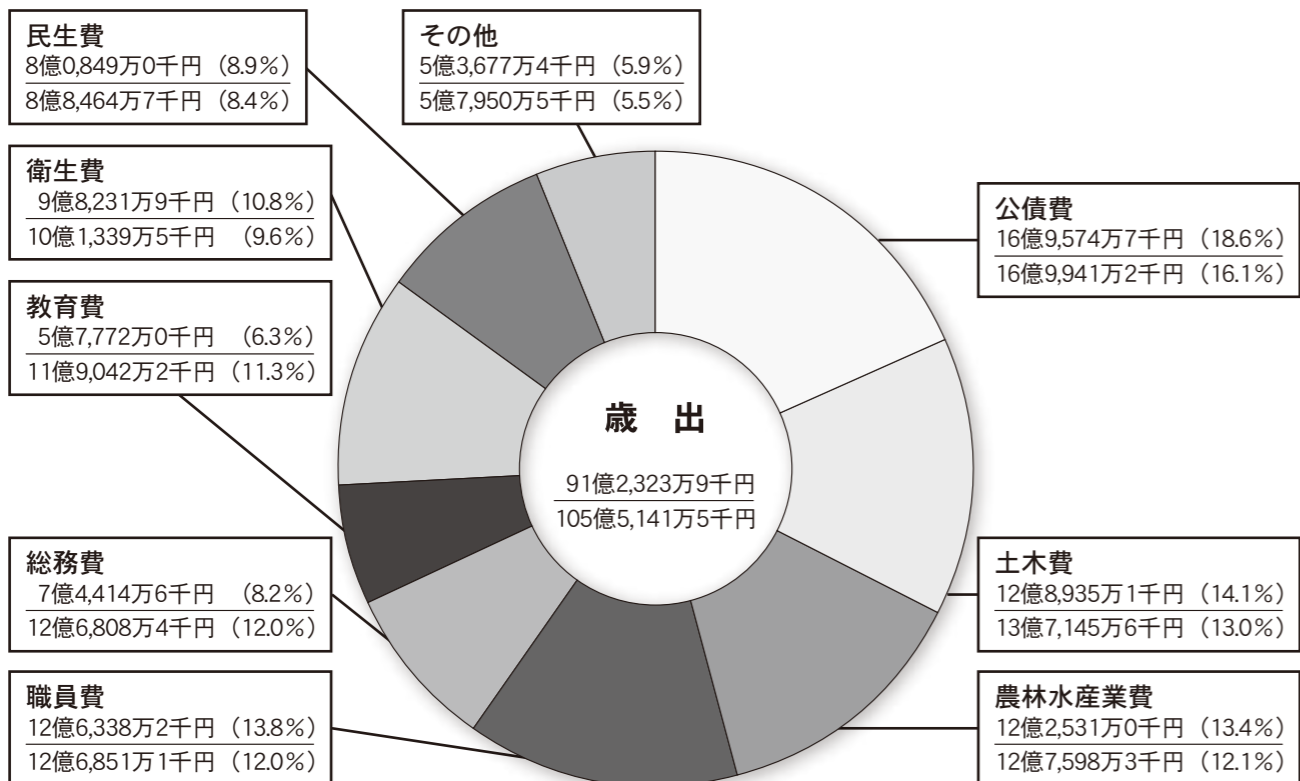
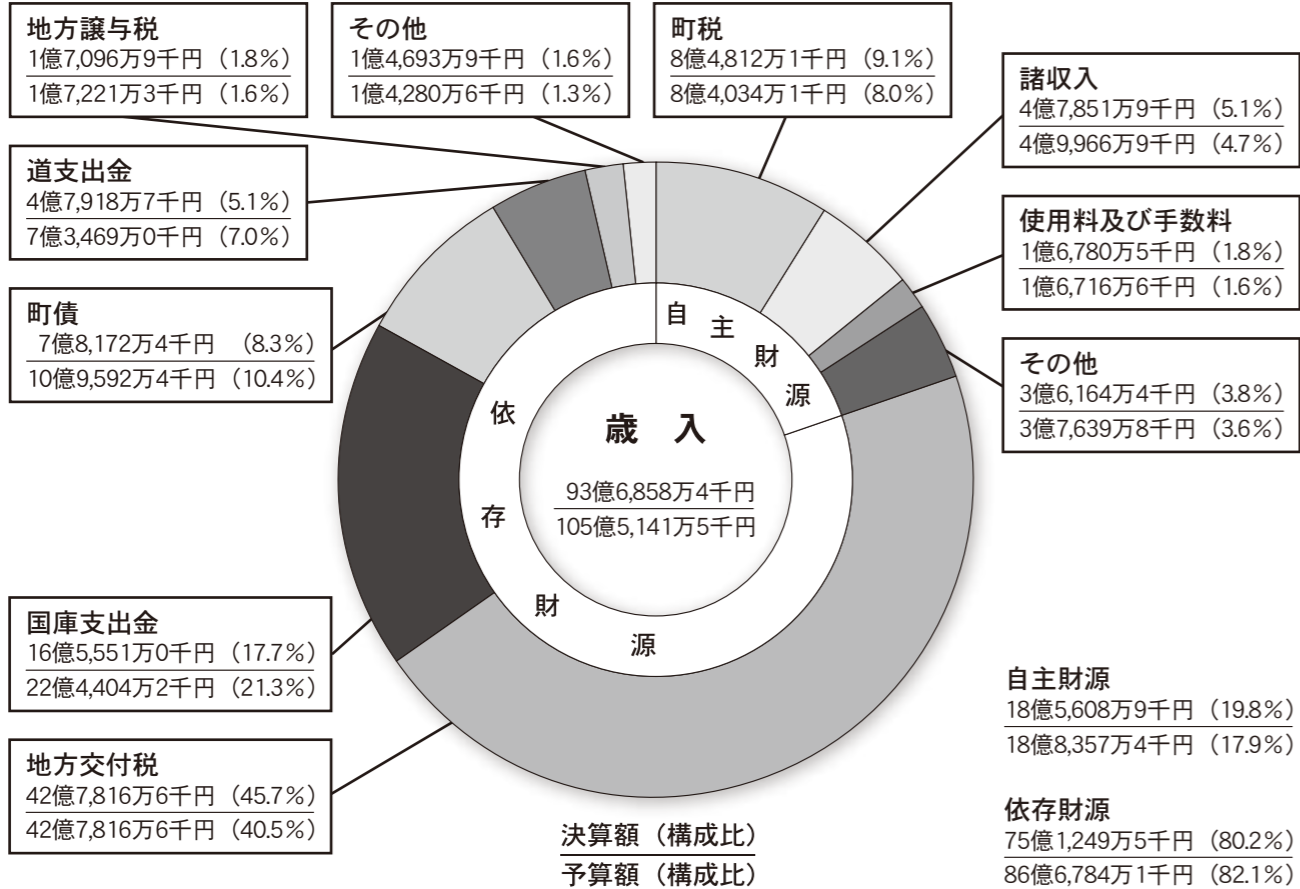
- 新年のごあいさつ
- まちの台所

平成21年度の予算・決算状況と22年度の予算執行状況をお知らせします。
 皆さんが納めた税金や国の補助金はどのように使われているのでしょうか。
 足寄町の家計簿を表やグラフで表してみました。

ま ち の 台 所

平成21年度決算状況

一 般 会 計



町長 安久津勝彦

あけましておめでとうございませう

町民の皆さまには、平成23年の輝かしい新春を、健やかに迎えのことに謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、幸いに大きな災害もなく比較的平穏な1年であり、町政全般においても、町民の皆さまをはじめ、各関係機関団体各位の温かいご支援の下、順調に推移することができました。昨年を顧みますと、不透明な経済状況の中、国が環太平洋経済連携協定(TPP)の協議開始を表明しました。TPPは例外なき関税撤廃と幅広い分野での規制廃止を行う自由貿易協定であり、協定参加は北海道、十勝、そして足寄町の基幹産業である農業に深刻な影響を及ぼすこととなります。今後も、地域経済を守るため要望活動等を行っていかねばなりません。

一方、町の施策を振り返りますと、(仮称)南区コミュニティセンター建設や足寄中学校体育館の改築、あしよろ銀河ホール21の改修に着手したほか、携帯電話エリア整備を進めており、3月

町民の皆さまには、日ごろから議会に対する温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年は春先に低温が続いた後、6月27日に足寄町の観測史上最高気温の37.1度を記録するなど、猛暑に代表される一年でありました。この猛暑により、小麦やジャガイモなどの主要作物の生育を直撃し、また乳牛の乳量が落ち込むなど、農業全体にも大きな影響がありました。さて、一昨年の世界金融市場の混乱以降、世界的な景気の後退に伴うデフレの進行・雇用不安をはじめ、いまだに政治、経済が不安定で、社会構造が激しく変動しております。

足寄町を取り巻く環境も極めて厳しく、景気の低迷、過疎、雇用環境の悪化、少子化など、さらには基幹産業である農畜林業を取り巻く厳しい環境など、まさに変転目まぐるしく、試練の



議長 吉田 敏男

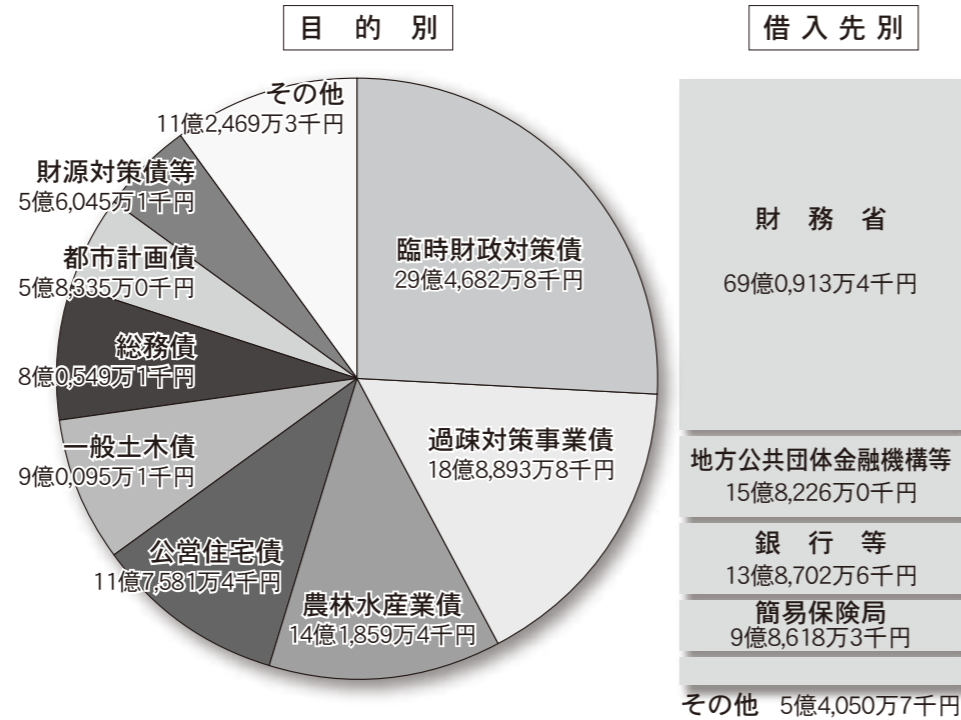
新年のごあいさつ

町民の皆さま、新年あけましておめでとうございます。平成23年の年頭に当たり、町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町の財産	
土地	121,820,459㎡
公の施設	13,919,577㎡
宅地	238,275㎡
山林	96,384,849㎡
その他	11,277,758㎡
建物	121,985㎡
学校	22,942㎡
公営住宅	29,681㎡
その他	69,362㎡
車両	84台
乗用自動車	22台
軽自動車	5台
貨物自動車	24台
バス	14台
特殊自動車	11台
(ショベル、グレーダーなど)	
その他	8台
基金	51億3,022万2千円
土地開発基金	2億1,669万7千円
その他の基金	49億1,352万5千円
証券その他の権利	2億8,035万4千円

町が借りているお金【町債】

一般会計・借入残高 114億0,511万0千円



特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
国民健康保険事業	11億0,404万1千円	11億0,257万9千円	146万2千円
簡易水道	5,906万1千円	5,905万7千円	4千円
老人保健	2,391万9千円	2,038万1千円	353万8千円
公共下水道事業	3億6,233万6千円	3億6,232万6千円	1万0千円
介護保険	7億0,253万7千円	7億0,253万3千円	4千円
足寄都市計画足寄市街地区 土地地区画整理事業	9億8,708万1千円	9億9,061万7千円	-353万6千円
介護サービス事業	2億9,848万3千円	2億9,848万2千円	1千円
後期高齢者医療	9,028万7千円	9,011万8千円	16万9千円

企業会計

会計名	収	入	支	出	
上水道事業	収益的収支決算額	1億3,007万0千円	1億0,333万7千円		
	資本的収支決算額	2,397万9千円	1億3,929万1千円		
病院事業	収益的収支決算額	9億4,665万8千円	10億2,988万7千円		
	資本的収支決算額	6,266万9千円	8,082万2千円		

まちづくりに91億2,323万9,144円が使われました

主な事業を紹介します

銀河線跡地整備事業
7,136万7千円
平成19年度に北海道ちほく高原鉄道株式会社から取得した、銀河線跡地にある橋りょう・ホーム・老朽化した建物等の解体撤去を銀河線跡地活用等振興基金等を財源に計画的に進めており、本年度は鉄道施設の解体撤去や保全管理を行いました。また、鉄道敷地については近隣住民への売り払いへの対応や町有財産としての的確な管理に資することを目的として、用地確定測量を行いました。

衛星ブロードバンド整備事業
1,323万0千円
情報基盤の格差解消の一環として、高速インターネットを利用できない地域において、パラポラアンテナと衛星モデムを利用希望者の居宅等に貸与・設置し高速インターネットサービスが利用できる衛星ブロードバンド環境の整備を行いました。

ふるさと雇用再生特別対策事業
3,287万6千円
国の緊急雇用対策事業として北海道が基金を造成し、市町村の雇用創出事業に助成する制度で、本町の6事業が対象となり、町内企業およびNPO法人等に委託し、12人の雇用創出が図られました。
・足寄放牧ブランド確立促進業務
・木質ペレット燃焼機器開発促進業務
・森林未利用資源活用業務 他3事業

農山漁村活性化プロジェクト支援事業
3億1,000万0千円
国の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を受けて、小麦乾燥調整貯蔵施設を整備しました。(事業主体～足寄町農業協同組合)

中山間地域等直接支払推進事業
2億2,064万4千円
本町は、農業担い手の減少・高齢化等により耕作放棄地が増加し、国土の保全や水源かん養、良好な景観形成等の多面的機能の低下が懸念されている中山間地域等であることから、農業生産条件の不利を補正する中山間地域等直接支払交付金を交付し、中山間地域が抱える課題を解決するための活動を支援しました。

ポイントカード導入支援事業
2,489万4千円
町商工会の新ポイントカード導入に係る経費に対し補助することにより、地域消費の拡大と地域購買力の向上を図り、町内商工業の活性化促進につなげました。

まちづくり交付金事業(銀河ホール21地区)
1億7,905万4千円
平成20年度から23年度の計画で、銀河ホール21の「道の駅」としての機能充実や周辺地区の道路整備による利便性の向上等を目的として、銀河ホール21を中心とした約2.1ヘクタールの区域を整備しています。平成21年度はホール南側の駐車場・多目的広場造成、銀河ホールの耐震診断などを行いました。また、南1条通改良・舗装により、交通アクセスが確保され、住民の利便性が図られました。

足寄小学校改築事業
1億3,559万7千円
平成20年度に足寄小学校の屋内運動場を整備しましたが、平成21年度は西側に校舎を建設し、教育環境の充実を図りました。
木造平屋500㎡

1人当りに使われたお金の内訳は
平成22年3月31日現在
人口 7,891人

収入		1,187,249円
地方交付税	542,158円	
国庫支出金	209,797円	
町税	107,480円	
町債	99,065円	
道支出金	60,726円	
諸収入	60,641円	
地方譲与税	21,666円	
使用料及び手数料	21,265円	
その他	64,451円	

支出 1,156,158円

公債費	214,896円
土木費	163,396円
職員費	160,104円
農林水産業費	155,279円
衛生費	124,486円
民生費	102,457円
総務費	94,303円
教育費	73,213円
その他	68,024円

公共下水道事業(特別会計)
1億7,881万2千円
下水道の整備・推進を図りました。
・管渠新設工事 1,557m
・下水道中期ビジョン策定業務
・管渠実施設計業務 ほか

土地地区画整理事業(特別会計)
9億7,431万8千円
区画道路の改良舗装、交通広場や旧鉄道敷地等の整備を行い、土地地区画整理施行区域内の公共施設と宅地の整備を図りました。

配水管拡張・移設工事(企業会計)
1億2,086万6千円
国道拡幅工事に伴う配水管敷設替工事、土地地区画整理事業に伴う配水管拡張・移設工事、町道整備工事に伴う配水管拡張・移設工事ほか。

平成22年4月から9月までの収入・支出状況です

一般会計 支出済額 31億7,696万4千円

歳入		歳出	
予算現額	96億0,361万5千円	予算現額	96億0,361万5千円
収入済額	44億7,253万4千円(47%)	支出済額	31億7,696万4千円(33%)
地方交付税	30億4,413万4千円(69%)	公債費	8億0,259万8千円(51%)
町債	10億7,034万1千円	総務費	1億5,054万3千円(12%)
国庫支出金	10億6,876万5千円	職員費	6億2,002万0千円(49%)
町税	8億2,348万5千円	土木費	1億9,027万2千円(15%)
道支出金	8億2,068万0千円	農林水産業費	2億3,178万0千円(23%)
諸収入	3億9,510万2千円	教育費	3億3,498万1千円(33%)
繰入金	3億0,511万1千円	民生費	2億6,479万6千円(30%)
その他	7億3,617万5千円	その他	5億8,197万6千円(42%)
43億8,395万6千円		15億5,936万0千円	
0千円(0%)		12億8,490万8千円	
3億0,231万2千円(28%)		12億5,585万8千円	
5億3,709万5千円(65%)		12億3,604万7千円	
5,786万8千円(7%)		10億0,751万4千円	
9,112万6千円(23%)		10億0,097万7千円	
4,220万0千円(14%)		8億8,868万3千円	
3億9,779万9千円(54%)		13億7,026万8千円	

特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額	執行率
国民健康保険事業	11億4,236万6千円	3億6,996万1千円	4億5,591万9千円	39.9%
簡易水道	4,549万2千円	460万8千円	1,549万2千円	34.1%
老人保健	361万3千円	355万7千円	201万3千円	55.7%
公共下水道事業	4億0,809万1千円	2,944万6千円	1億1,302万7千円	27.7%
介護保険	6億9,278万0千円	2億9,771万1千円	3億0,975万3千円	44.7%
足寄都市計画足寄市街地区土地区画整理事業	4億8,641万6千円	8万3千円	1億4,879万1千円	30.6%
介護サービス事業	2億7,411万9千円	7,736万6千円	1億1,719万7千円	42.8%
後期高齢者医療	9,940万8千円	2,584万1千円	2,525万9千円	25.4%

企業会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
上水道事業	収益的収入および支出	1億1,039万1千円	6,622万5千円
	資本的収入および支出	1億2,829万8千円	79万0千円
病院事業	収益的収入および支出	11億5,621万1千円	5億0,657万1千円
	資本的収入および支出	1億0,117万5千円	5,172万5千円

ふるさと足寄応援寄附金(ふるさと納税)

ふるさと納税の思いを形にしてみませんか?

◆ふるさと納税

平成20年度の税制改正により「ふるさと納税制度」が始まり、市町村や都道府県に5千円を超える寄附をした場合、寄附額に応じて、住民税と所得税から一定額までは税額控除ができることになりました。本町では「ふるさと足寄応援寄附条例」を制定し、これまでに、2,332,900円の寄附をいただいております(平成22年11月30日現在)。

足寄町は、平成20年4月に開町百年を迎え、新たな歴史を歩き始めました。本町は、厳しい自然の猛威に耐え、幾多の苦難を乗り越えてきた、先人たちの偉大な精神力と知恵で築かれてきました。こうした歴史を受け継ぎ、より一層足寄町を発展させるため、町民と行政による「協働のまちづくり」を進めています。

足寄で生まれ、足寄の豊かな大地で育ち、今は足寄から遠く離れた土地に住んでいる皆さん。または「足寄に両親や友人、知人が住んでいる」「足寄

に行ったことがある」など、足寄町にゆかりがあり、愛着を持っていただいている多くの皆さんからの応援(寄附金)を活用し、ふるさと足寄町をもっともっと元気にしたいと考えています。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

◆実施事業の内容

町では、いただいた寄附金を財源に、次の事業を実施します。

- ① 地域産業の振興を支援する事業
- ② 観光の振興に関する事業
- ③ 雌阿寒岳・オンネット等の自然環境保全および活用に関する事業
- ④ 花と緑があふれるまちづくりに関する事業
- ⑤ 次代を担う子どもたちを育む事業
- ⑥ 高齢者の安心な暮らしを守る事業
- ⑦ 地域団体、NPO等の主体的な地域づくりを支援する事業
- ⑧ 地球温暖化の防止に関する事業
- ⑨ 芸術や文化の振興に関する事業
- ⑩ その他目的達成のために町長が必要と認める事業

◆寄附金手続きの流れ

- ① 寄附の申し込み
郵便・FAX・Eメール・役場窓口(総務課)でお申し込みください。
- ② 納入方法等のお知らせ
申し込み確認後、担当から納入方法をお知らせします。
- ③ 寄附金の納入
②でお知らせした方法により納入してください。
- ④ 寄附金受領証明書の交付
入金確認後、寄附金受領証明書を交付します。確定申告時に必要ですので、大切に保管してください。
- ⑤ 確定申告等

◆ふるさと納税による寄附金控除の計算方法

寄附金控除の計算方法は次のとおりです。なお、寄附金額が一定の額を超える場合、5千円を控除した額のすべてが税金の軽減対象とはならない場合があります。

詳細

役場総務課企画財政室企画調整担当

☎2512141内線318

寄附金控除の計算例

・給与収入700万円
4人家族(夫婦、子ども2人)

所得税の限界税率・10%
住民税所得割額294,000円

寄附金 40,000円	寄附金控除の対象 35,000円
控除の対象外 5,000円	所得税から所得控除 3,500円
	住民税から税額控除 31,500円

※所得税の限界税率は個人の所得・所得控除により変わります。
※住民税の寄附金控除限度額は、地方公共団体以外への寄附金と合わせて、総所得金額等の30パーセントです。

所得税の所得控除
寄附金控除対象額×所得税の限界税率(5〜40%)

住民税の税額控除
基本控除額
寄附金控除対象額×所得税の限界税率(5〜40%)

・特例控除額
寄附金控除対象額×(90%−所得税の限界税率)

※所得割額の10%が上限額

12.1-17 おもちをぺったん

町内のへき地保育所（上利別保育所、芽登保育所、螺湾保育所）で保護者が参加してもちつきが行われました。最初にお父さんたちがお手本を見せた後、子どもたちは「よいしょ！」「ぺったん！」と大きな声を出して力強くもちをつきました。つきたてのモチはみんな丸めて、おいしく食べました。



12.1 芽登保育所



12.8 螺湾保育所



12.17 上利別保育所

12.3 永年勤続従業員表彰式

町商工会（新沼靖典会長）の平成22年度永年勤続従業員表彰式が町商工会館で行われました。各企業での勤続年数が30年、20年、15年、10年、5年の80人が表彰され、表彰状と記念品がそれぞれ手渡されました。また、30年勤続者には、町から感謝状と記念品が田中幸壽副町長から贈られました。



12.9 健闘を誓う

第26回道新杯全道中学選抜卓球大会と第41回北海道中学校スケート・アイスホッケー大会スピードスケート競技に出場する足寄中学校の生徒19人が町教育委員会を訪れ、加藤和弘教育長に出場の報告をしました。選手を代表して卓球部の岸田一希主将（2年）とスケート部の阿蘇康大主将（3年）が抱負を述べ、加藤教育長から激励を受けました。



稲牛開拓100周年を祝う

12月4日、稲牛開拓100周年記念式典および祝賀会（稲牛開拓100周年記念事業協賛会主催）が稲牛集落センターで開かれ、住民52人が参加しました。

初めに、菅野弘實協賛会会長が「先人の築き上げた地域基盤と伝統を守り、次の世代に向け伝えていくことがわれわれの使命である。これから地域住民が一体となり先人に恥じない地域づくりに励み

ます」とあいさつしました。

次に、安久津勝彦町長、新津賀庸足寄町農業協同組合代表理事組合長が祝辞を述べました。その後、祝賀会に入り、参加者は幾多の苦難を乗り越えてきた先人の偉業に感謝し、今後に向けさらなる地域の絆を深め合っていました。また、記念事業として、8日には20年後の自分自身に向けた手紙や写真などを入れたタイムカプセルを埋設しました。



菅野会長

稲牛の歩み

稲牛地域は、稲牛川を挟み、足寄村の稲牛・上稲牛と西足寄町の稲牛更生・中稲牛・拓進から始まり、昭和53年の字名変更により現在の「稲牛」に地名が統一されました。明治38年、稲牛更生地区に宮城県出身の野田八十八が、野田青助が、荒きくえが、田村国太郎がの4戸が入植しました。その後、同40年に新津繁松の小作人として福島県出身の吉成久左門が、石井末吉が、石井久太郎が、八木沼己之吉が入植。その後次々に、未開地を求めて入植が始まり大正初期には40戸余りに達しました（足寄百年史抜粋）。現在では、25世帯70人（平成22年11月30日現在、住民基本台帳）が居住されています。

まちづくり懇談会 あなたの声をまちづくりに！

まちづくり懇談会は行政との直接対話の場です。

まちづくり懇談会の開催要請を受け付けています。まちづくり懇談会は、地域住民の皆さんと町長および行政との直接対話の場、共にまちづくりを語る場です。

区連合自治会および団体は、必ずテーマ（どんな内容の意見交換がしたいのか）を設定します。

原則的に地区連合自治会（町内23地区）単位の住民および各種団体の構成員とします。対象となる各種団体は、社会教育関係団体、経済団体、労働団体およびその他の団体です。不明な点はお問い合わせください。

設定されたテーマについての意見および情報交換の場です。テーマに則さない陳情や要望については、その場では受け付けません。

開催日・会場

地区連合自治会単位および各種団体からの要請を受け、日程、会場を調整の上、随時開催いたします。

テーマ

懇談会の開催要請をした地

申込先・詳細

役場総務課広報広聴担当
☎ 25-2141内線334
FAX 25-2488

町民防災講座

第36回 DIG~災害イメージゲーム~のすすめ

新年あけましておめでとうございませす。本年も皆さんにとって幸多き一年になりますことをお祈り申し上げます。町民防災講座も丸三年を迎えました。今後も皆さんが豊かで安全に暮らすためのヒントをお届けできたら幸いです。

皆さんは「防災」という言葉にどのような印象を持っていますか。何か考えた方がいいけどなかなかおっくうだというイメージを持たれている方も多いのではないのでしょうか。確かに、起こらないかもしれない災害のことを考えて行動を起こすことはなかなか容易ではありません。特に普段お仕事をされている方にとっては、「防災」のことを考える時間をとるのも難しいかもしれません。

一方で、昨年国内では大雨や局地的豪雨による水害や土砂災害が発生し、死傷者が出ています。また、2月に沖縄本島近海、3月に福島県沖など地震によって負傷者が出る災害も発生しています。世界に目を向けると、アイスランドやインドネシアで人命やライフラインに関わる火山噴火も発生しています。プレート境界に位置し、地震や火山噴火が世界の中で特に多い日本にとって、他人ごとでは済まされないうな災害が起こるのか、誰にも予想はできません。

そこで今回は、手軽に楽しんでできる「防災」を紹介します。皆さんはDIG(ディグ)という言葉をお聞きになったことはあるでしょうか。Disaster Imagination Gameの頭文字をとったもので、日本語にすると「災害イメージゲーム」といったところでしょうか。「災害時図上訓練」と呼ばれることもあります。またDigという単語は英語で「深く掘り下げる」「探求する」という意味をもっており、DIGという言葉には「災害を理解する」「わがまちを知る」「防災意識を掘り起こす」といった意味が込められています。隣近所や友人同士、町内会、学校な

どの単位で5、6人から数十人が集まって、地域の地図を見たりいろいろな情報を書き込んだりしながら、自分の暮らす地域のことを見直してみます。多くの場合、これまで知らなかった地域の新たな発見があります。また、身近に起こりえる災害を想像して、「どんな被害が?」「どんな情報が?」「どんな行動を?」などを具体的にイメージしながら5、6人のグループ単位で話し合います。起こりうる災害のことがよく分からない場合は、役場や専門機関に相談すると、これまで地域で起こった災害や今後危惧されることなどを教えてもらうことができるので、気軽に声を掛けてみるとよいでしょう。

DIGによって、あなたやご家族が暮らす地域に起こるかもしれない災害を、より具体的なものとして捉えることができます。また、ゲーム感覚で災害時の対応や行動を考えることができますので、ちょっとした集まりでいつでもどこでもどんな方でも気軽に参加できますし、費用も掛かりません。専門家の講演や過去の災害のビデオ上映、被災経験者の経験談などを織り交ぜることによって、より一層の効果を高めることもできます。



しており、地域にお住まいの方から声が掛ければ、役場担当者がノウハウの提供やDIGに必要な大きな地図・透明シート・皆さんの付箋紙などの支給、進行役の職員のパラディオ上映などのサポートをしてくれます。ぜひ一度、DIGを体験してみてください。意外な楽しさを実感できると思います。

(環境防災総合政策研究機構 主任研究員 伊藤晋)

皆さんもDIGを体験してみませんか。所要時間は2時間程度です。興味のある方は役場総務課企画財政室までお問い合わせください。

詳細 役場総務課企画財政室

☎25-2141内線311

自然探訪

あしよ

第71回『紅葉は何のため?』

(九州大学北海道演習林 菱拓雄)



わざわざ紅葉しているヤマモミジ

存在せず、その活動の終了時にエネルギーを

秋に木々が緑葉を捨てて直前に美しく紅葉することはよく知られていますが、なぜ葉があのよう美しく色を変えるのか、それが木にとってどんな利益があるのかはあまり分かっていません。秋の葉の色は赤だけではなく黄色のものがあるほか、緑葉のまま葉を落とすものもあります。緑は葉緑素の色で落葉時に分解されて緑色が失われます。黄色はカロテノイドの色、赤色はアントシアニンの色です。葉の色の変化は動物へのアピールや忌避、温度低下と強光による葉の劣化を防ぐためなど諸説ありです。紅葉する葉のアントシアニンは夏の成長期にほとんど

存在せず、その活動の終了時にエネルギーを消費する直前に葉に残っている栄養分を樹体に可能な限り回収するための時間稼ぎを積極的にするためのという説があります。演習林で調べたところ、落葉に残っている窒素養分はカエデ類、エゾヤマザクラ、アオダモなどに比べて秋に紅葉する樹種の方が黄葉や緑葉で落葉する樹種と比べて低いという結果でした。紅葉は養分の効率的な利用の進化を示しているのかもしれない。

詳細 九州大学北海道演習林

☎25-2608

みんなの国民年金

20歳から国民年金に加入しましょう

国民年金は老後の生活保障だけではなく、万が一病気やけがで障害が残ったときや一家の働き手が亡くなったときなどに、あなたやあなたの家族を守ります。しかし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金を受け取ることができないこともあります。「あの時に…」と後悔する前に国民年金に加入しましょう(厚生年金等に加入中の20歳の方は手続きが不要です)。

なお、学生や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度を利用できます。

被保険者の種類

- ・第1号被保険者
 - 20歳以上60歳未満の自営業の方、農林漁業の方、学生の方が対象です。
 - 国民年金保険料は月額15,100円(平成22年度)です。
- ・第2号被保険者
 - 会社員、公務員などが対象です。
 - 厚生年金保険料は料率16・058%

1セント(平成22年9月現在です。労使折半で保険料を負担します)。

・第3号被保険者

- 第2号被保険者に扶養されている配偶者が対象です。保険料の負担はありません。

年金手帳は大切に保管しましょう。公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので大切に保管してください。

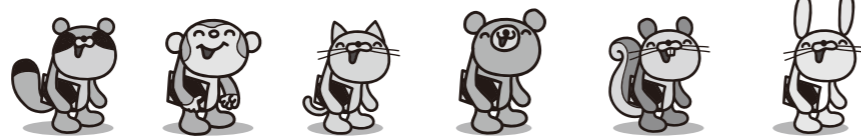
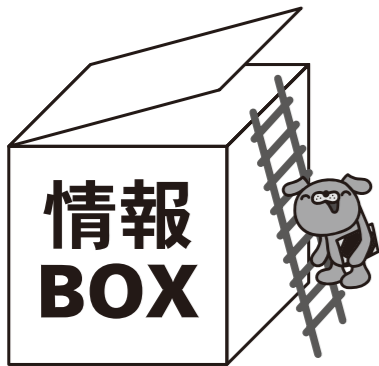
詳細

帯広年金事務所

☎0155-2518113

役場住民課住民室内籍年金担当

☎25-2141内線211



お知らせ

確定申告により 所得税が還付になる方へ

税務署職員による還付申告の受け付けを行います。所得税が還付になる方は、次の日程で申告書を提出することができますので、ご利用ください。申告の際には源泉徴収票など必要なものを忘れずに持参するようお願いいたします。

日時 2月8日(火)
午前10時～午後4時
(正午～午後1時を除く)
場所 役場会議室1
詳細 十勝池田税務署
☎015-572-1171

確定申告は期間内に

申告受付期間
2月16日(水)～3月15日(火)
申告会場 役場会議室1
申告対象者
平成23年1月1日現在において足寄町に住所を有し、所得税、町・道民税、国民健康保険税の確定申告が必要な方。

留意事項
給与・年金収入がある方については、源泉徴収票がないと申告できませんので、必ずお持ちください。なお、1年間納付した国民年金保険料を社会保険料控除に含める場合は、日本年金機構から送付される控除証明書(はがき)が必要となりますので、忘れずにお持ちください。

詳細
役場住民課税務室賦課担当
☎25-2141内線232

ほくでん ファミリーコンサート

佐藤俊太郎指揮、札幌交響楽団演奏によるコンサートを行います。ぜひご家族でご来場ください。

日時 2月12日(土)
午後6時30分開演
場所 総合体育館

曲目
モーツァルト／歌劇「フィガロの結婚」序曲K.492ほか
入場料 無料

※入場整理券は1月12日(木)から配布します(一人2枚まで。無くなり次第終了します)。

入場整理券配布場所
ほくでん足寄営業所、ほくでん帯広支店、役場総務課、教育委員会生涯学習室、町商工会
詳細 教育委員会生涯学習室
☎25-3188

歩行型除雪機による 事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

- ・除雪作業中は、周りに人を近づけないでください。
- ・雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停止し、必ず雪かき棒を使ってください。
- ・作業の時以外は、必ずエンジンを停止してください。
- ・後進する時は、足元や後方の障害物に気を付けてください。

詳細 (社)日本農業機械工業会
除雪機安全協議会
☎03-3433-0415

国民健康保険病院からの お知らせ

国民健康保険病院の内科は1月13日(木)から当分の間、毎週木曜日の午後1時～3時30分を休診とさせていただきます。

詳細 国民健康保険病院
☎25-2155

110番通報の 適切な利用をお願いします

110番は事件・事故などが発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。電話に出た警察官の質問に慌てず落ち着いて正しく答えてください。

携帯電話で110番する場合、移動中は通話がとぎれることがあるほか、車を運転しながらの通報は法令違反となります。必ず安全な場所に停止して通報してください。また警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や目標となる建物などを正しく伝えてください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話#9110または最寄りの警察署、交番、駐在所へお問い合わせください。

詳細 本別警察署地域係
☎22-0110

善意のご寄付・ご寄贈 ありがとうございます

町へ
・足寄信友会(石川勲会長)から文化、スポーツ振興基金として 2万円

排水設備工事責任技術者 資格登録更新について

受付期間 1月17日(月)～21日(金)
受付時間 午前8時35分～午後5時5分
受付場所 役場建設課上下水道室
手数料 5,000円
※手続き終了後、更新テキストを配布します。

申込先・詳細 役場建設課
上下水道室上下水道業務担当
☎25-2141内線352

調理師の皆さんへ

調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに就業届を出すことが調理師法で義務付けられています。調理師業務従事者届に平成22年12月31日現在の状況を記載し、帯広保健所か各地域保健支所、(社)北海道全調理師会各支部のいずれかに提出してください。

届け出期限 1月14日(金)
詳細 帯広保健所
☎0155-27-8638

若年認知症を 理解するための講演会

若年認知症に関する知識と対応について普及啓発する講演会を開催します。どなたでも参加できますので気軽にお越しください。

日時 1月26日(水)
午後1時30分～3時45分
場所 帯広市保健福祉センター
内容 講演、体験発表など
講師 札幌勤医協中央病院
名誉院長 伊古田俊夫氏
詳細 十勝総合振興局保健環境部
保健福祉室社会福祉課
☎0155-26-9078

競争入札参加資格審査 申請書提出のお知らせ

平成23、24年度に、町が発注する工事または製造の請負、物件の買入れ等の入札または見積もり合わせに参加しようとする事業所などは、申請書を提出してください。なお、詳細は町ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス
http://www.town.ashoro.hokkaido.jp
受付期間 2月1日(火)～28日(月)
提出先・詳細 役場総務課契約財産室契約担当
☎25-2141内線342

足寄消防団出初式			
分団名	日	時	場所
第1分団	1月4日(火)	午前10時～	午前8時 消防総合庁舎 大誉地老人健康増進センター 芽登老人健康増進センター 上利別老人健康増進センター 中足寄集落センター
第2分団	1月5日(水)	午前11時～	
第3分団	1月7日(金)	午後1時30分～	
第4分団	1月5日(水)	午後1時30分～	
第5分団	1月7日(金)	午前11時～	

本別から

本別町スポーツ講演会を開催します

北海道日本ハムファイターズの梨田昌孝監督を招き、本別町体育協会創立50周年記念事業「本別町スポーツ講演会」を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

日時 1月16日(日) 午後2時
場所 本別町中央公民館
入場料 前売り500円、当日600円
※小・中学生、高校生は無料。ただし、本別町体育館で配布する整理券が必要です。

チケット販売所
本別町中央公民館、本別町体育館、本別町役場勇足・仙美里出張所
チケット販売期間 1月13日(木)まで
定員 500人
詳細 本別町体育館内スポーツ担当
☎22-2331

陸別から

第30回しばれフェスティバル

ありがとう30周年の感謝を込めて。真冬の祭典「しばれフェス」で皆様のお越しをお待ちしています。

日時 2月5日(土)午後6時～、
6日(日)午前9時30分～
場所 陸別町宇遠別イベント広場
内容

人間耐寒テスト、しばれ花火、よしもとお笑いステージショー、キャラクターショー、大抽選会などほかにもいろいろ用意しています。
人間耐寒テスト参加者募集(完全事前予約制)
・参加料 4,000円
・定員 200人
・受付期間 1月11日(火)～15日(土)
申込先・詳細 しばれフェス実行委員会
☎27-3990

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室広報広聴担当まで

吉村 ^{れお} 蓮音 ^{ちゃん}

(平成21年1月7日生まれ)
お姉ちゃんが大好きでいつもまねっこばかり。車が大好きで、車はすべて「ピーポー」です。これからも姉弟仲良く元気に遊んでね。

猛・奈々さんの子
(下愛冠1丁目)



曾我 ^{こうし} 航志 ^{ちゃん}

(平成21年1月31日生まれ)
駆けっことボール遊びが大好きです。いつもお兄ちゃんと一緒に走り回って元気に遊んでいます。音楽に合わせて歌ったり、踊ったりして家族を笑顔にしてくれます。 真澄・理奈さんの子

(螺湾本町)



長 ^{すずな} 鈴菜 ^{ちゃん}

(平成21年1月28日生まれ)
食べる事大好き、いたずら大好き、お兄ちゃん大好きな鈴菜です。笑顔でいつも家族を明るくしてくれます。思いやりのある女の子に育ってね。

慶一郎・恵さんの子
(北5条1丁目)



今月の表紙

12月1日に行われた「芽登保育所もちつき」でのスナップです。

(⇒8ページ)

編集後記

☆あけましておめでとうございます。今年も「広報あしよろ」をよろしく申し上げます。

☆2010年の「今年の漢字」は「暑」でした。その字の通り6月には本町で全国一番となる37.1度を記録し、全国各地を記録的な猛暑が襲った年でした。

☆昨年を振り返るとさまざまな出来事がありました。個人的には多くの人と交流が深められ、良い1年となりました。今年はどうなるのか楽しみです。

広報あしよろ 1月号 No.693

発行：足寄町

編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線334

〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1

<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>